その際には、物質濃度規制に替えて、複合臭等に対応が可能な官能検査による臭気指数規制を導入する地方自治体が増加していることから、この動きも念頭において対応する。

また、汚水対策としては、活性汚泥浄化処理、膜処理等を行う汚水処理施設の整備及びその適切な管理を検討する。

現在、畜産業から発生する汚水には硝酸性窒素等に係る暫定排水基準（700mg／L）が適用されているものの、将来的には一般排水基準（100mg／L）が適用される可能性も念頭に置いて対応する。

なお、特に地方自治体の判断により基準が設定される臭気規制をはじめとして、強化される環境規制について、地方自治体の畜産部局は、環境部局と連携し、適正な家畜の飼養管理や施設管理が図られるよう指導等を行うことが重要である。

第３　家畜排せつ物の利用の促進に関する技術の向上に関する基本的事項

１　技術開発の促進

家畜排せつ物の利用に関するニーズの多様化に適切に対応していくためには、低コストで実用的な技術の開発を促進することが引き続き重要である。このため、国、独立行政法人、地方公共団体等は、大学、民間企業等との連携を図りつつ、これまでの研究成果も踏まえ、以下の課題について、低コストで実用的かつ効果的な技術の開発を推進するよう努めるものとする。

⑴　家畜排せつ物のエネルギーとしての利用の促進に関する技術

メタン発酵等によるエネルギー利用が進む中で、エネルギー転換の効率を上げるための発酵技術、発電機等の開発、消化液の水田等での利用促進に向けた運搬技術や適正な散布方法の開発等

⑵　汚水処理技術

汚水処理施設の管理をより容易にする技術の開発、汚水処理施設の硝酸性窒素等の除去能力を高める技術の開発等

⑶　臭気低減技術

臭気の発生源（畜舎内、畜舎周辺、堆肥舎、排気口等）ごとに、光触媒、軽石・土壌等を用いた脱臭装置、ミスト噴霧等によるダストの拡散防止法、臭気低減微生物の活用法等を選択し、組み合わせる最適管理手法（Best Management Practices：BMP）の開発等

２　情報提供及び指導に係る体制の整備

家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進を図るためには、行政機関、生産者団体及び地域内の畜産農家等が新たな技術に関する情報に接し、適切な指導等が行われるよう、その体制整備を図っていくことが重要である。

このため、国、都道府県、市町村等の各段階において、技術等に関する情報の提供、技術研修会やシンポジウムの開催等に努める。

これらの地方自治体等は、専門家の積極的な活用を図りつつ、家畜排せつ物の利用の促進に関する技術を畜産農家等が容易に習得できるよう努めるものとする。

なお、研修等の開催に当たっては、畜産農家の施設や堆肥センターを活用するなど、より現場の実態に即した研修となるよう工夫することが望ましい。

第４　その他家畜排せつ物の利用の促進に関する重要事項

１　消費者等の理解の醸成

畜産業の健全な発展を図るためには、家畜排せつ物が発生する家畜の飼養現場について、また、臭気等に係る畜産環境対策に対する畜産農家の取組や努力についても、消費者や地域住民の理解を深めることが重要である。

このため、地方自治体、生産者団体等は、堆肥を使った地場農産物の学校給食への供給、地域で生産される堆肥を施用した農産物のブランド化、酪農教育ファームに見られるような畜産体験学習の実施等を積極的に推進し、堆肥等の利用を含む資源循環を基本とした畜産業の社会的意義について理解の醸成に努める。

２　家畜防疫の観点からの適切な堆肥化の徹底等による防疫対策の強化

家畜防疫の観点からも、堆肥化を適切に行うための対策を講じることが重要である。

このため、野生動物等が家畜排せつ物に接触して病原体が拡散する可能性や、堆肥が野生動物等により汚染される可能性に注意が必要である。

また、家畜排せつ物及び堆肥の運搬に当たっては、運搬車両を通じて家畜疾病の病原体が伝播する可能性があることも考慮し、堆肥等の散逸防止、車両の消毒、運搬ルートの検討等に努める。

公　告

諸　事　項

基本測量関係事項公告

基本測量の測量成果を得たので、測量法（昭和24年法律第188号）第27条第１項の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成27年４月27日　　国土交通大臣　太田　昭宏

種類	地上画素寸法	実施時期	区域 整理番号	区域 地区（地方）	撮影	摘要
数値空中写真	20cm相当	平成26年	ＣＴＯ－2014－６	郡山１地区	デジタル	923枚
〃	〃	〃	ＣＫＴ－2014－１	葉山地区	〃	96枚
〃	〃	〃	ＣＫＴ－2014－２	芝山地区	〃	110枚
〃	〃	〃	ＣＣＢ－2014－５	身延地区	〃	142枚
〃	〃	〃	ＣＣＧ－2014－５	平成26年８月豪雨（広島市北部）地区	〃	491枚
〃	〃	〃	ＣＳＩ－2014－４	平成26年８月豪雨（高知県北川村）地区	〃	19枚
〃	40cm相当	〃	ＣＴＯ－2014－５Ｘ	郡山２地区	〃	435枚
〃	〃	〃	ＣＫＴ－2014－１Ｘ	佐野地区	〃	278枚

種類	地上画素寸法	実施時期	区域 整理番号	区域 地区（地方）	面積
数値空中写真（正射画像）	20cm相当	平成26年	ＣＴＯ－2014－６	郡山１地区	603㎢
〃	〃	〃	ＣＫＴ－2014－１	葉山地区	76㎢
〃	〃	〃	ＣＫＴ－2014－２	芝山地区	125㎢
〃	〃	〃	ＣＣＢ－2014－５	身延地区	109㎢
〃	40cm相当	〃	ＣＴＯ－2014－５Ｘ	郡山２地区	664㎢
〃	〃	〃	ＣＫＴ－2014－１Ｘ	佐野地区	809㎢

備考　空中写真の刊行日　平成27年４月28日